

主催：一般財団法人 省エネルギーセンター 後援：経済産業省（予定）

「2022年度 省エネ大賞」の募集を開始いたします！

募集期間：4月4日（月）～ 6月22日（水）



省エネ大賞は、企業等における優れた省エネの取り組みや先進的で高効率な製品やビジネスモデル等を表彰することにより、わが国全体の省エネ意識の高揚や先進的な製品やビジネスモデル等の普及を促し、カーボンニュートラル達成に向けた省エネ型社会の構築を目指すことを目的としております。

12回目となる2022年度省エネ大賞の募集は4月4日より開始いたします。

受賞の発表は本年12月下旬に、また表彰式は東京ビックサイトにおいて開催する「ENEX2023～第47回地球環境とエネルギーの調和展～」の初日（2月1日）に実施する予定としております。

応募部門

1) 省エネ事例部門（全9分野）

【分野：CGO・企業等、産業、業務、ZEB・ZEH、輸送、支援・サービス、共同実施、節電、小集団活動】

企業や組織全体あるいは事業場や事務所等における省エネ取り組みや、現場における小集団活動あるいは他者との連携等による省エネ活動により成果をあげた案件等を対象とします。具体的な省エネ活動としては、大規模な設備投資を伴う取り組みだけでなく、既設設備の改善や改造、エネルギー管理や運用の強化、改善等を含み、またピーク電力の制御や負荷平準化など節電の取り組みも含まれます。ZEB・ZEH分野は、ビルオーナー（建築事業者等との共同取り組みも含む）によるビルのZEB化*、ハウスメーカー等が住宅のZEH化**を達成した活動で、今後普及が期待される事例が対象です。

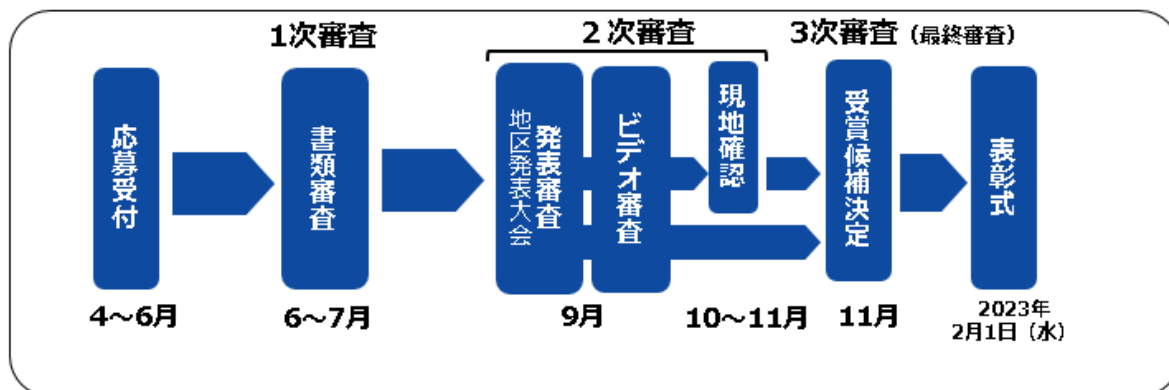
2) 製品・ビジネスモデル部門（全8分野）

【分野：業務、家庭、輸送、建築、ZEB・ZEH、節電、ビジネスモデル、省エネコミュニケーション】

原則、本年11月1日までに国内で購入可能な優れた省エネルギー性を有する製品（業務用・家庭用製品のほか、運輸分野の製品や住宅・ビル等建築分野の製品、及び各製品の要素製品や部材を含みます）、または省エネルギー波及効果の高いビジネスモデルを対象とします。なお、省エネルギー性及び省エネルギー波及効果には節電効果も含まれます。

ZEB・ZEH分野は、建築物・住宅においてZEB*・ZEH**を達成した製品で、標準化された製品シリーズとして販売するものが対象です。また、省エネコミュニケーション分野は、エネルギー供給事業者等（ソリューション事業者等含む）が行う省エネ推進につながる情報提供活動やシステムが対象です。 *ZEB化：ZEB Ready以上、**ZEH化：Nearly ZEH以上

応募から表彰までの流れ



応募受付	受付期間	4月4日(月)～6月22日(水)	
1次審査	書類審査	6～7月	
2次審査	省エネ事例部門は発表審査。同部門の小集団活動分野は、応募時に発表審査かビデオ審査のどちらかを選択 製品・ビジネスモデル部門は、原則ビデオ審査		
	発表審査	中日本：9月8日(木) 東日本：9月14日(水)	名古屋 / 名古屋市公会堂 東京 / 月島社会教育会館
	ビデオ審査	9月	
	現地確認	発表審査・ビデオ審査にて、確認が必要とされた一部の案件について現地確認を実施 10月～11月	
3次審査	審査委員会	11月中旬	
表彰式		2023年2月1日(水)	

表彰種別と表彰数(予定)

部門	経済産業大臣賞	資源エネルギー庁 長官賞	中小企業庁 長官賞	省エネルギー センター会長賞	審査委員会 特別賞
省エネ事例	5件以内	7件以内	1件程度	10～15件程度	2件程度
製品・ ビジネスモデル	6件以内	7件以内	1件程度	10～15件程度	2件程度

応募要領等 入手先

応募要領等 各種様式は、一般財団法人省エネルギーセンターのホームページよりダウンロードしてください。

<https://www.eccj.or.jp/bigaward/start22/index.html>



問い合わせ および 応募申請書類提出先

東京都港区芝浦二丁目11番5号 五十嵐ビルディング
 一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ大賞事務局
 Tel : 03-5439-9773 Fax : 03-5439-9777 E-mail : taisho@eccj.or.jp

省エネ大賞の歴史

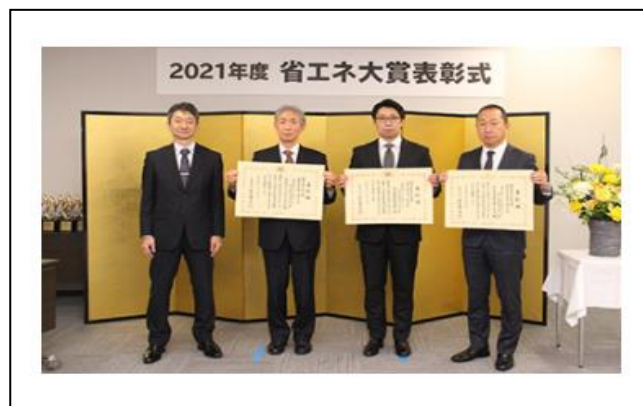
「省エネ事例部門」は、1975年（昭和50年）に国の事業として始まった「省エネルギー実施優秀事例表彰」に端を発し40年以上の歴史を有します。一方「製品・ビジネスモデル部門」は、事例と同様に国の事業として1990年（平成2年）から「省エネルギー機器・システム表彰」としてスタートし、2009年（平成21年）には事例表彰と合体し新しく「省エネ大賞」として一本化されました。2011年（平成23年）からは、省エネセンター主催事業としての表彰制度（省エネ大賞）となり、本年度（2022年度）で12回目となります。経済産業省の後援をいただいている本表彰制度は、わが国の現場における省エネ活動の活性化や省エネルギー意識の浸透、更には優れた省エネ型製品の開発や普及によるわが国全体としてのエネルギーの有効利用や効率の向上に大きく貢献しております。

年度	1975																			2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022						
	SS0	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4				
事例回数	1回	16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回	31回	32回	33回	34回	35回		36回	37回	38回	39回	40回	41回	42回	43回	44回	45回	46回	47回				
製品回数		1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回		21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回	31回	32回				
省エネ事例 制度の名称	「省エネルギー実施優秀事例表彰」																		「省エネ大賞」 省エネ事例部門/ 製品・ビジネスモデル 部門																			
	「21世紀型省エネルギー 機器・システム表彰」 (省エネルギーバンガード21)																		「21世紀型省エネ 機器・ システム表彰」 (省エネ大賞)			「省エネ大賞」 (省エネルギー機器・システム表彰)						「省エネ大賞」 事業中止										
主催者	経済産業省の補助事業等 (実施：省エネルギーセンター)																		経済産業省の委託事業 (実施：省エネルギーセンター)						省エネルギーセンター事業 (後援：経済産業省)													



上) 発表審査を、東京・名古屋・大阪で実施
(写真は2020年9月10日に開催した中日本地区 発表大会
2021年度はコロナ禍により地区発表大会は中止し、ビデオ審
査とした)

下) 2021年度の表彰式はコロナ禍により当センター会議室
にて簡素化して分散実施(例年は ENEX「地球環境とエネ
ルギーの調和展」に併せて「省エネ大賞 表彰式」を開催)



一般財団法人省エネルギーセンターの概要

1. 法人格 : 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第3条
2. 代表者 : 会長 藤 洋作
3. 設立 : 1978年(昭和53年)10月16日
4. 賛助会員 : 約2,100事業所(電力、ガス、鉄鋼、石油、化学、紙パ等)
5. 設立目的 : 省エネルギー等に係る技術、知識の総合的な普及啓発
6. 主な事業
 - 1) 「徹底した省エネ」に向けた活動の支援
 - ・省エネ最適化診断
 - ・工場等に関する省エネ関連調査・分析等
 - ・省エネ技術評価
 - 2) 省エネ・カーボンニュートラル関連の情報提供
 - ・「省エネ大賞」表彰
 - ・展示会「ENEX」(地球環境とエネルギーの調和展)開催
 - ・月刊「省エネルギー」誌をはじめ出版物等による情報提供
 - ・省エネ推進活動グッズ販売
 - 3) エネルギー管理人材の育成
 - ・人材育成のための講座等による支援
 - ・省エネ専門資格の認定
 - 4) カーボンニュートラルに向けたソリューションの提供
 - ・カーボンニュートラル対応活動の支援
 - ・効果的なソリューション提案
 - 5) 省エネ関連国際協力の推進
 - ・海外における省エネ関連活動の支援
 - ・省エネ関連国際ビジネスの支援
 - ・国際規格 ISO50001 審査員評価登録機関の制度運営
 - 6) 国家資格「エネルギー管理士」試験等の実施
 - ・省エネ法に基づく「エネルギー管理士」国家試験・研修、エネルギー管理講習の実施
7. 所在地
 - 本 部 : 東京都港区芝浦二丁目11番5号 五十嵐ビルディング4階、5階
 - 支 部 : 札幌市、仙台市、名古屋市、富山市、大阪市、広島市、高松市、福岡市

以上

2021年度 受賞者一覧 (60件、97者)

1. 省エネ事例部門 (32件、59者)

(1) 経済産業大臣賞 (6件、11者)

種別	受賞者名	テーマ名
産業分野	トヨタ自動車株式会社 高岡工場	新たな着眼点による製造、生技、原動力(インフラ)協業での省エネ活動
ZEB・ZEH分野	株式会社一条工務店	ネット・ゼロを大きく上回るZEHの大量供給への取り組み
輸送分野	京王電鉄株式会社 / 株式会社京王設備サービス / 株式会社イーアンドイープランニング	運用改善サイクルの高速化による地下駅空調設備の省エネ活動
共同実施分野	東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社 / カルビー株式会社 / キヤノン株式会社 / 久光製薬株式会社 / 栃木県	既存工業団地におけるスマートエネルギーネットワーク構築による省エネの取り組み
小集団活動分野	株式会社オーツカ	省エネ診断を活用した「ムリ・ムラ・ムダ」の徹底追求による省エネ活動

(2) 資源エネルギー庁長官賞 (6件、18者)

種別	受賞者名	テーマ名
CGO・企業等分野	豊田合成株式会社	カーボンニュートラルに向けた中期目標達成への取り組み
産業分野	トヨタ自動車北海道株式会社	トランスミッション工場における低CO2生産技術の推進とIoT活用による省エネ活動
ZEB・ZEH分野	福岡県久留米市 / 備前グリーンエネルギー株式会社	既存公共建物の『ZEB』化とZEB普及の取り組み
支援・サービス分野	株式会社日本設計 / 三井不動産TGSスマートエナジー株式会社 / 三井不動産株式会社 / 東京ガス株式会社 / 清水建設株式会社 / 新日本空調株式会社	日本橋スマートエネルギープロジェクトによる既存市街地の省エネ・防災への取り組み
共同実施分野	東邦ガス株式会社 / 三井不動産株式会社 / 三井不動産レジデンシャル株式会社 / 東邦不動産株式会社 / 株式会社日建設計 / 株式会社日建設計総合研究所 / 株式会社竹中工務店	供給・需要家の協創により省エネを図るみなとアクルススマートエネルギーネットワーク
小集団活動分野	イノウエ株式会社	セラミックスの焼成と品質向上を両立させる省エネの取り組み

(3) 中小企業庁長官賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
株式会社 島野工務店	高断熱住宅における省エネルギー性と健康と快適性の実現

(4) 省エネルギーセンター会長賞 (18件、26者)

受賞者名	テーマ名
アイ・ホーム株式会社	再生可能エネルギーを活用した省エネ全館空調システムによる高気密高断熱住宅
エコワークス株式会社	ZEHロードマップ2030年目標を達成する地域工務店のビジネスモデル
エルクホームズ株式会社	HEAT20 G2 を超える住宅性能によるZEH展開と販売推進
株式会社加賀屋	温泉旅館における総合的なエネルギー最適化による省エネルギー事業
清水建設株式会社 設計本部 / 株式会社東急コミュニティー イノベーション推進部	都市型中層建築NOTIAにおけるZEBの挑戦と発信
積水ハウス株式会社	「グリーンファースト ゼロ」によるZEHの普及促進
タカラベルモント株式会社 / ダイキン工業株式会社	ショールームにおける換気最適化と空調運用改善による省エネ
株式会社竹中工務店 / 愛知国際会議展示場株式会社	大規模展示場における光・風・水・熱源の最適運用によるZEB化
中部電力ミライズ株式会社 / 株式会社ヤマト / 豊産業株式会社	アルミ鋳造工程における新型電気ヒータ開発による省エネルギーへの取り組み
艶清興業株式会社	繊維染色整理業における継続的な省エネ活動
株式会社デンソー 幸田製作所	廃熱再利用による純水蒸気エネルギー1/2への挑戦
DOWAエレクトロニクス岡山株式会社 / エコシステム岡山株式会社 / DOWAテクノロジー株式会社 西部生産技術センター	同一事業所内の会社間をまたいだ省エネPJチームによる省エネ活動の展開
トヨタ自動車株式会社 下山工場	新型MIRAI向け高圧水素タンク生産ラインの省エネルギーの取り組み
トヨタ自動車株式会社 田原工場	防錆塗装への中赤ヒータ導入による品質改善と省エネの両立
株式会社豊田自動織機	製品・工程の同期開発による省エネラインの構築
パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 マーケティング本部 人事・総務部 西日本地区人事部 / パナソニック ファシリティーズ株式会社 西日本支社 中国・四国事業所	ビル関係者の一体活動によるエネルギー使用量半減達成と新時代の施設ニーズへの対応
フクシマガリレイ株式会社	本社ビルにおける快適性と省エネを実現するZEB化の取り組み
三菱重工サーマルシステムズ株式会社	持続可能な未利用熱利用(帯水層蓄熱システム)による工場空調システムの省エネ革新

(5) 審査委員会特別賞 (2件、3者)

受賞者名	テーマ名
アマゾンジャパン合同会社	気候誓約 (Climate Pledge) 達成に向けた省エネ活動
三建設工業株式会社 / 株式会社三建ビルディング	脱炭素社会の実現に向けた寒冷地ZEB建築への取り組み

※省エネルギーセンター会長賞、審査委員会特別賞は応募者の五十音順に記載

2. 製品・ビジネスモデル部門 (28件、38者)

2.製品・ビジネスモデル部門 (28件、38者)

(1) 経済産業大臣賞 (6件、6者)

種別	受賞者名	テーマ名
業務分野	日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社	サイドフロー型ビル用マルチ「フレックスマルチminiモジュール」
家庭分野	パナソニック株式会社 空調冷暖ソリューションズ事業部	人に寄り添う美肌うるおいシステム『給水フリー加湿&新ナノイーX』搭載エアコン
ZEB・ZEH分野	ヤマト住建株式会社	空気循環システムを搭載するネット・ゼロ・エネルギー・ハウス『エネージュAF』
ビジネスモデル分野	株式会社ティエルバイ	iBPSSM.net 無線モニタリングを活用した蒸気使用設備の管理業務革新
省エネコミュニケーション分野	SBパワー株式会社	スマホアプリを活用した一般家庭向けDRサービス「エコ電気アプリ」
節電分野	ダイキン工業株式会社	リモートワークなどの小部屋に対応できる個別運転エアコン「machiマルチ」

(2) 資源エネルギー庁長官賞 (5件、7者)

種別	受賞者名	テーマ名
業務分野	東芝キヤリア株式会社	空冷ヒートポンプ式熱源機「EDGE32シリーズ」
輸送分野	トヨタ自動車株式会社 / 株式会社デンソー	第2世代トヨタフューエルセルシステムを搭載したFCEV「MIRAI」
建築分野	株式会社LIXIL / 株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ	住宅断熱改修工法「スーパーウォール工法リフォーム」を用いた断熱改修支援スキーム
ビジネスモデル分野	アイリスオーヤマ株式会社	オフィスビルのLED化を促進させるLED交換キット
省エネコミュニケーション分野	ダイキン工業株式会社	脱炭素社会に向けた空調省エネ 情報提供・マネジメントサービス EneFocus α

(3) 中小企業庁長官賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
株式会社フミン	暑い熱をガラスで止める省エネスプレーガラスコーティング特許技術

(4) 省エネルギーセンター会長賞 (15件、23者)

受賞者名	テーマ名
三建設備工業株式会社	「ゼロエネ予冷・再熱」の除湿給気ユニットによる省エネ空調ソリューション
シャープ株式会社	奥行薄型大容量プラズマクラスター冷蔵庫
積水化学工業株式会社	住宅向け省エネ情報提供サービス『スマートハイムナビ・スマートハイムFAN』
象印マホービン株式会社	二重反転プロペラファンを搭載した空気清浄機
ダイキン工業株式会社	換気機能搭載 家庭用エアコン『うるさらX』
株式会社 高砂建設 / 一般社団法人長寿命住宅普及協会 / 株式会社Looop / 株式会社イェタス	彩樹の家 ZEH×RESILIENCE ～経済メリットを活かしたZEH技術の全国工務店への普及～
株式会社中部プラントサービス	冷却塔方式復水器冷却水系統最適制御システム
トヨタ自動車株式会社 / 株式会社ブラザーエンタープライズ / ブラザー工業株式会社	省エネ フォークリフトクーラー PureDrive-FL
トヨタホーム株式会社	“クルマ”とつながる快適なZEH
日本テクノ株式会社	電気の「見える化」「理解(わかる)化」を通じたトータルソリューション
パナソニック エコシステムズ株式会社 / 株式会社一条工務店	住宅用加湿機能付き全熱交換型換気システム
パナソニックホームズ株式会社	地熱利用エコナビ換気システムHEPA+を搭載したZEH住宅
北海道電力株式会社	北海道における寒冷地型ZEB普及促進事業
株式会社マルゼン	省エネ型Hロータリー式自動フライヤー
リンナイ株式会社 / エア・ウォーター北海道株式会社 / 株式会社コロナ	寒冷地向けハイブリッド冷暖房・給湯システム

(5) 審査委員会特別賞 (1件、1者)

受賞者名	テーマ名
オルガノ株式会社	『RO膜水処理設備』省エネソリューションサービス 【 オルスマートRO 】

※省エネルギーセンター会長賞は応募者の五十音順に記載

省エネ大賞に関する情報は、以下のサイトよりご覧いただけます。

<https://www.eccj.or.jp/bigaward/item.html>

